

芝浦工業大学

〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5 入試課 TEL 03-5859-7100 FAX 03-5859-7101 Webサイト <https://admissions.shibaura-it.ac.jp/>

TOPICS

豊富な国際プログラムを備えたグローバル大学

～日本を支えるグローバル理工学人材を育成～
グローバルPBLや多様な留学プログラムにより、専門技術の習得はもちろん、国際的な視点や感覚を身につけ、“ものづくり”で国際社会に貢献する理工学人材の育成に力を注ぎます。

■学科組織募集

●工学部

機械工学課程(基幹機械コース114人、先進機械コース114人)／物質化学課程(環境・物質工学コース104人、化学・生命工学コース104人)／電気電子工学課程(電気・ロボット工学コース104人、先端電子工学コース104人)／情報・通信工学課程(情報通信コース104人、情報工学コース114人)／土木工学課程(都市・環境コース104人)／先進国際課程(IGP)9人

●システム理工学部(2026年4月改組予定)

情報課程(IoTコース60人、ソフトウェアコース60人、メディアコース60人、データサイエンスコース60人)／機械・電気課程(機械・電気コース90人)／建築・環境課程(建築コース70人、環境・都市コース50人)／生命科学課程(生命科学コース60人、医工学コース60人、スポーツ工学コース60人)／数理学課程(数理学コース75人)

●デザイン工学部(2025年4月改組)

デザイン工学科(社会情報システムコース60人、UXコース50人、プロダクトコース50人)

●建築学部

建築学科(APコース:先進的プロジェクトデザインコース30人、SAコース:空間・建築デザインコース105人、UAコース:都市・建築デザインコース105人)

社会に学び、社会に貢献する 技術者・研究者を育てる

1927年の創立以来、「実学教育」を重視してきた芝浦工業大学。企業との共同研究を進める研究室も多く、大学での学びが社会で役立っていることを実感できます。また、2024年4月には工学部が課程制に移行し、2025年4月にはデザイン工学部を改組します。さらに、2026年4月にはシステム理工学部も課程制への移行を予定しています。

工学部 幅広い学びを具現化するために、主コースの学びを軸に置きながら、他分野の知識も体系的に学べる自由度の高いカリキュラムを導入。その根幹となるのが「分野別科目群」で、他の分野について学びたい学生はニーズに合わせて自由に履修できます。条件を満たせば、副コースの修了認定を受けることもできます。また、研究室への所属を従来の4年生から3年生に早めることで、2年間かけてじっくり卒業研究に取り組む体制を整備。現代社会が抱える様々な課題を発見し、解決することができるイノベーションの推進役となれる人材を育てます。



2022年4月竣工の豊洲キャンパス本部棟

システム理工学部(2026年4月改組予定) 時代の大きな転換期を見据え、システム理工学部は学科制から課程制へ移行予定。複数分野の専門知識の修得も可能にし「分野を越えた自由な発想から物事を見定め、社会や地域の様々な課題を解決する力」を育み、新たに導入する「学際科目」や「モジュール制」を通して「激しく変化する社会的ニーズに対応した、学び続ける力」を培います。「学際科目」は、学修の起点をつくる科目群。「キャリアデザイン」「SDGs」「システム工学」「アントレプレナーシップ」の4種類に大きく分けられ、分野を越えた専門をつなぐ知識や方法を身につけます。「モジュール」は、各コースの専門科目を分野ごとに分類した科目群。目的に応じてモジュールを自由に組み合わせ、学修計画を立てることができます。

デザイン工学部(2025年4月改組) 「ユーザーに共感し、人々に共感される物事を生み出す」というデザインの特徴と、「デジタルを中心とした工学技術」を併せ持つデザイン人材を育成する3つのコースへと再編。「デザイン思考」をキーワードに、「当たり前を疑い、誰もが気づいていないことを発見する」能力を養います。また、コースの垣根を超えて他コースと協働する科目を多く配置。一つの科目に多くの教員が参画することによって協創する力



資料請求



請求ハガキ	巻末ハガキ
料金	無料
完成時期	6月中旬以降 発送予定

を高めます。すべてのコースでプログラミングやデータサイエンスなどの情報・デジタル技術を学ぶと同時に、人工知能を活用した学びも取り入れることで、デジタル時代に即した設計技術を身につけます。

建築学部 自然科学や人文社会科学を含む学際的な視点を持ち、豊かな建築・都市空間の創造により社会に貢献できる能力、多様な価値観が共存する21世紀の世界に適応できる能力を持つ人材を育成しています。3つのコースは建築学科として緩やかに連携しつつ、カリキュラムは独自性を保っています。また、3年次後期から4年次の専門応用課程では、所属するコースに関わらず、教員が提供するプロジェクトゼミや研究室を横断的に選択することができます。特定分野に留まらない多様な選択肢を通じて、より多くの知識を身につけられます。



理工系女性技術者の育成を推進

芝浦工業大学は、「未来を担う理工系女性技術者の育成」のため、100人を超える成績優秀な女子入学者へ、入学金相当(28万円)を奨学金として給付しています。日本における工学系学科の女子学生比率は16.6%(文部科学省学校基本調査令和6年度)と、世界と比較しても低水準。「教育も研究も、ダイバーシティの中でこそイノベーションが生まれる」という考えのもと、現在(2024年度)の学部女子学生比率21.8%から、2027年の設立100周年には30%以上へ引き上げることを目標として、取り組んでいます。奨学金給付により、女子生徒の理工系進学を支援し、理工学分野で活躍する女性が増える社会を目指します。

就職実績とサポート

入学時から学生一人ひとりのキャリア観を育成し、学

びの指針となるように支援しています。入学時に受ける適性検査により、将来に向けた目標設定と学生生活の充実をめざすことから始まります。年次ごとの様々な講座により、在学中に「社会で何をしたいのか」を明確にし、ミスマッチのない就職活動を後押ししています。

充実した就職サポートにより、2024年3月卒業生の就職率は99.3%を実現。また、有名企業400社に3人に1人が就職し、『有名企業400社への実就職率が高い大学』で全国私立大学第4位※であるなど、社会的に高い評価を得ています。

※2024年大学通信調べ／※卒業生1,000人以上の私立大学
主な就職先(2024年3月実績)

NECソリューションイノベータ、本田技研工業、SUBARU、JR東日本、三菱電機、JR東海、清水建設、NEC、日産自動車、LINEヤフー、大成建設、長谷工コーポレーション、日本発条、アズビル、日立製作所、竹中工務店、キヤノン、東京都、キオクシア、NTTデータ、LIXIL、大林組、TOPPANホールディングスなど

入試ガイド

入試情報サイト「SOCIETY」にて募集要項や過去の入試結果を見ることができます。



オープンキャンパス

オープンキャンパスを開催

2025年度のオープンキャンパスは、豊洲・大宮の両キャンパスで実施。学科・コース展示や研究紹介、現役大学生によるキャンパスツアーなどを実施予定です。

詳細情報は、入試情報サイト「SOCIETY」に掲載します。

CAMPUS情報

豊洲キャンパス

<アクセス> 東京メトロ有楽町線「豊洲駅」1Cまたは3番出口から徒歩7分。JR京葉線「越中島駅」2番出口から徒歩15分。ビジネスと暮らしが融合する産業創造の新拠点、豊洲。あらゆる研究に対応する設備を備えています。2022年春には14階建ての新校舎が竣工。開放性を重視したキャンパスは、地域とのコミュニケーションをとおして知識と人間力を育みます。現在は工学部の3・4年生、建築学部の1～4年生、デザイン工学部の3・4年生が就学。

大宮キャンパス

<アクセス> JR宇都宮線「東大宮駅」東口から無料スクールバス5分、徒歩20分。広大な敷地に緑あふれる大宮キャンパス。敷地内に国際学生寮が隣接しており、留学生の姿も多く見られるグローバルな環境です。また、学生生活活性化のためのグラウンド等設備も充実しており、多くのクラブ・サークル活動の拠点にもなっています。現在は工学部・デザイン工学部の1・2年生と、システム理工学部の1～4年生が就学。

資料請求方法：巻末ページの「パンフレット一括請求」をご覧ください。